

第3回

体表解剖学研究会 全国研修会

プログラム



主催：一般社団法人体表解剖学研究会

後援：熊本徒手療法研究会

第3回体表解剖学研究会全国研修会プログラム

会期：2012年6月9日（土曜）～10日（日曜）

会場：九州中央リハビリテーション学院 講堂（5F）

テーマ： 体表解剖学の臨床・教育・研究への応用

大会長 明瀬 敬二（杉村病院リハビリテーション部部長）

【日程】

6月9日（土）1日目

14：00～ 受付

15：00～ 開会式

15：05～15：30 大会長講演

15：30～17：00 特別講演

17：00～18：00 総会

19：00～ 懇親会 熊本全日空ホテルニュースカイ

6月10日（日）2日目

8：30～ 開場

9：00～10：00 セッション1（臨床1）

10：10～11：30 セッション2（臨床2）

11：45～12：15 ランチョンセミナー

12：30～13：50 セッション3（教育・研究）

14：00～15：20 セッション4（臨床3）

15：20～ 閉会式

【6月9日（土）1日目】

14:00～ 受付

15:00～ 開会式 開会宣言 坂本浩樹（熊本医療センター）

開会に当って 福田 猛（帝京大学福岡医療技術学部理学療法学科）

15:05～15:30 大会長講演「体表解剖学研究会の歩み」

明瀬 敬二（杉村病院リハビリテーション部部長）

司会：祝 広孝（曾我病院）

15:30～17:00 特別講演「形態学から見た筋学」

児玉 公道先生（九州中央リハビリテーション学院学院長）

司会：河上 敬介（名古屋大学大学院医学系研究科）

【6月10日（日）2日目】

8:30～ 開場

9:00～10:00 セッション1（臨床1）

座長：青野正宏（アオノ治療院）

1、触察がポジショニングの変化により効果的な治療に変わるとき

～僧帽筋下行部・頭板状筋・頸板状筋・肩甲挙筋を中心にして～

むかひやま鍼灸整骨院 蒲生浩一

2、テープ療法における体表解剖学の応用

ひろし整形外科 芝 由則

3、徒手療法での体表解剖学知識の応用

～圧迫刺激のコントロールに着目して～

こんどうクリニック 藤岡 聡

10:10～11:30 セッション2（臨床2）

座長：岡部孝生（土佐リハビリテーションカレッジ理学療法学科）

1、解剖学的基礎知識から紐解く評価・治療戦略

～knee-inでの疼痛に対するアプローチ～

介護老人保健施設のぞみ 今林伸司

2、体表解剖学の臨床応用～腱板断裂術後症例に対する理学療法を通じて～

副島整形外科クリニック 山浦誠也

3、軟式テニス選手に発症した両側第1肋骨疲労骨折の一症例

副島整形外科クリニック 田中 創

4、扁平足・開張足、シンスプリントを呈した症例における

体表解剖学の臨床応用

副島整形外科病院 溝田丈士

11:45～12:15 ランチョンセミナー

「骨格筋の形と触察法」改訂第2版の進捗状況に関して

演者：「骨格筋の形と触察法」改訂第2版統合班

司会：壇 順司(九州中央リハビリテーション学院理学療法学科)

12:30～13:50 セッション3 (教育・研究)

座長：縣 信秀(浜松大学保健医療学部理学療法学科)

1、膝関節屈曲制限に対するアプローチ

～腸脛靭帯と大腿直筋の動きに着目して～

新潟医療福祉大学 理学療法学科 江玉睦明

2、理学療法評価に必要な正確さの再考

中部大学 富永敬三

3、人体標本観察実習とカラーリング実習を利用した体表解剖学実習の紹介

東京工科大学 菅原 仁

4、「技術」を伝える

～臨床現場での体表解剖～

愛知医療学院短期大学 木村菜穂子

14:00～15:20 セッション4 (臨床3)

座長：宮守龍一(竜山内科リハビリテーション病院)

1、体表解剖を用いた患者教育への試み

阿南共栄病院 高橋真也

2、体表解剖学と呼吸理学療法

～臨床活用の一例～

湘南鎌倉総合病院 一條幹史

3、脳卒中患者に対するリハビリテーションと体表解剖

近森リハビリテーション病院 川島隆史

4、急性冠症候群の原因枝と症状出現筋について

～循環器疾患における体表解剖学の有用性～

杉村病院 尾本侑美

15:20～ 閉会式

体表解剖学研究会会長

浜松大学保健医療学部理学療法学科 磯貝 香